

レンタル固定電話機操作早わかりガイド

～DT (12D/WH)～



1. 電話をかけるとき

- 受話器を上げ、「0」+相手先電話番号をダイヤルします。

2. 電話を受けるとき

- 自内線に着信した場合
・受話器を上げて応答します。
- 外線に着信した場合
 - ①赤点滅している外線ボタンを押下します。
 - ②ディスプレイに10秒間発信者番号に対応する電話帳のデータを表示します。
※電話帳の登録が無い場合は電話番号が表示されます。
 - ③受話器を上げて応答します。

3. 電話を保留・転送する

- 保留 (自己保留)
 - ①通話中に保留ボタを押します。
※相手には保留音が流れます。
 - ②保留された外線ボタンが緑点滅します。
※通話に戻る時は緑点滅している外線ボタンを押下します。
(保留した電話機でのみ保留解除可能)
- 保留
 - ①通話中に保留ボタを押します。
※相手には保留音が流れます。
 - ②保留された外線ボタンが緑点滅します。
(同一グループの電話機は赤点滅)
※通話に戻る時は緑点滅している外線ボタンを押下します。
※同一グループの電話機から保留に应答する場合は赤点滅している外線ボタンを押下します。
- 転送
 - ①通話中に転送ボタンを押下します。
※相手には保留音が流れます。
 - ②転送先の電話番号をダイヤルします。
 - ③転送相手が応答後、受話器を下ろします。

4. ワンタッチ

- 登録
 - ①特殊ボタンを押します。
 - ②番号を記憶させるワンタッチボタンを押します。
 - ③登録したい電話番号 (最大32ケタ) をダイヤルします。
※外線の場合は「0」+相手先番号
 - ④特殊ボタンを押します。
 - ⑤画面にワンタッチコール セットと表示されたら登録完了です。

5. 各種調整機能

- 液晶ディスプレイ(LCD)表示濃度の調整
電話機で何もしていない状態で、カーソルキーの上下操作により液晶ディスプレイの表示濃度を調整することができます。
- スピーカ音量の調整
スピーカから音が出ている状態で、カーソルキーの上下操作により音量を調整することができます。
- 着信音量の調整
着信中に、カーソルキーの上下操作で、着信音量を調整することができます。
- 受話音量の調整
通話中の状態で、カーソルキーの上下操作により受話音量を調整することができます。

6. 発着信履歴

- 発着信履歴
 - ①メニューボタンを押下し、メニュー画面を表示させます。
 - ②[1] を押下するか、カーソルキーで発着信履歴を選択して確定ボタンを押下します。
 - ③ [1]不在着信履歴/[2]発信履歴/[3]着信履歴から表示したい履歴を選択し、確定ボタンを押下します。
※履歴は最大で50件まで登録されます。

7. 不在転送を登録・解除する

- 不在転送登録
 - ①受話器を上げます。
 - ②転送を設定する外線ボタンを押下します。
 - ③ソフトキーの【不在転送】を押下します。
 - ④転送先の電話番号をダイヤルします。
 - ⑤不在転送設定音「ピー」が聞こえ、ディスプレイに転送セットと表示されたら登録完了です。
※転送設定されたボタンは緑点滅します。
- 不在転送解除
 - ①受話器を上げます。
 - ②転送を解除するボタンを押下します。
(転送設定されているボタンは緑点滅)
 - ③ソフトキーの【不在転送】を押下します。
 - ④不在転送解除音「ピー」が聞こえ、ディスプレイに転送リセットと表示されたら解除完了です。

8. VM (留守番電話機能)

- VMの設定をする
 - ①不在転送登録手順の④で【100】をダイヤルします。
 - ②不在転送設定音「ピー」が聞こえ、ディスプレイに転送セットと表示されたら登録完了です。
※転送設定されたボタンは緑点滅します。
- VMを聞く
 - ①受話器を上げ、外線ボタンを押下します。
 - ②ソフトキーの【聞取】を押します。
 - ③録音されたメッセージが聞こえます。
- VMの設定を解除する
 - ①受話器を上げます。
 - ②転送を解除する外線ボタンを押します。
(転送設定されているボタンは緑点滅)
 - ③ソフトキーの【不在転送】を押します。
 - ④不在転送解除音「ピー」が聞こえ、ディスプレイに転送リセットと表示されたら解除完了です。